株式会社 エム・システム技研

省スペースリモートI／O変換器 ***R8*** シリーズ

取扱説明書

接点４点入力カード

形 式
R8－DA4

ご使用いただく前に

このたびは、エム・システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

■梱包内容を確認して下さい

・接点４点入力カード 1台

■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

ご注意事項

●取扱いについて

・本体の取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、電源および入力信号を遮断して下さい。
・本体側面のディップスイッチおよびロータリスイッチは、電源が遮断されたメンテナンス時のみ設定可能であり、通電時は操作しないで下さい。

●設置について

・屋内でご使用下さい。
・塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。
・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
・周囲温度が -10 ～ +55℃を超えるような場所、周囲湿度が 30 ～ 90 % RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。

●配線について

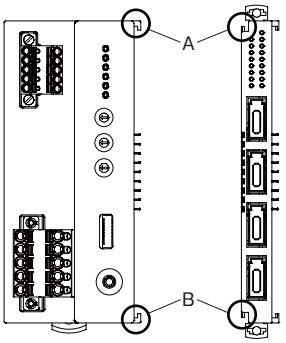
・配線（電源線、入力信号線、出力信号線）は、ノイズ発生源（リレー駆動線、高周波ラインなど）の近くに設置しないで下さい。
・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。

●その他

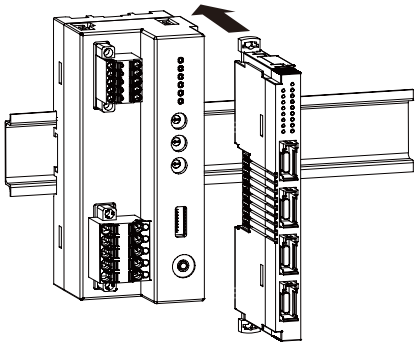
・本器は電源投入と同時に動作しますが、すべての性能を満足するには 10 分の通電が必要です。

取付方法

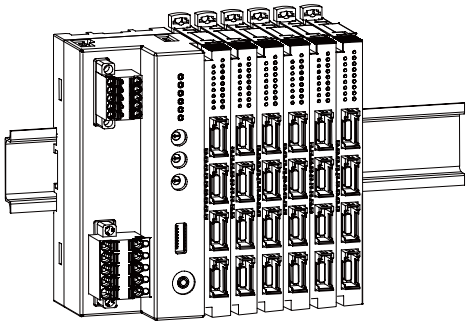
●入出力カード



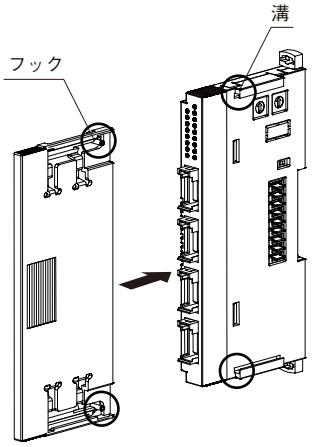
・入出力カードのスライダが閉じていることを確認し、各ユニットの凹凸（図のA、B）を合わすように、DINレールに対して垂直にまっすぐ差込みます。



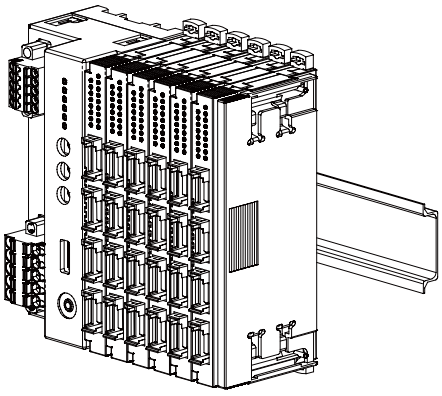
・入出力カードを追加する場合も同じようにして下さい。



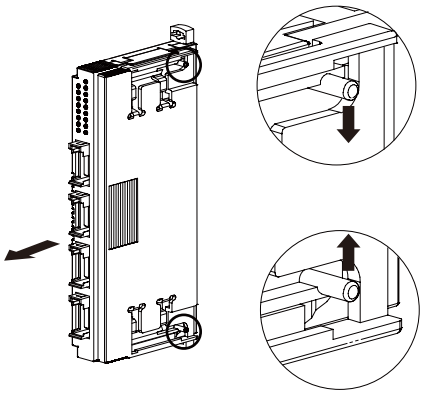
●エンドカバー



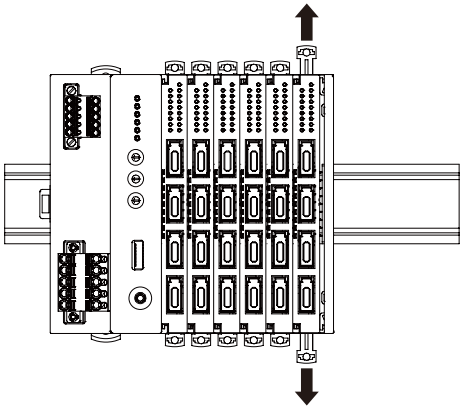
・接続した一番右端の入出力カードに、エンドカバーを装着します。
・カバー側のフックとユニット側の溝を合わせ、止まる位置まで
まっすぐ挿入します。

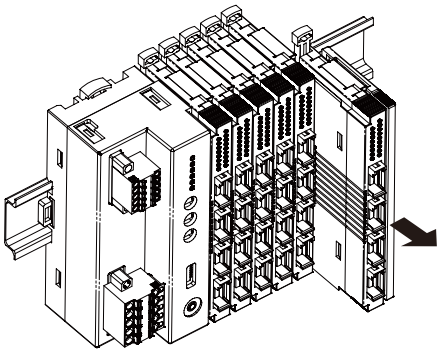


・外す場合は、カバー側フックを内側に押しながら引抜きます。

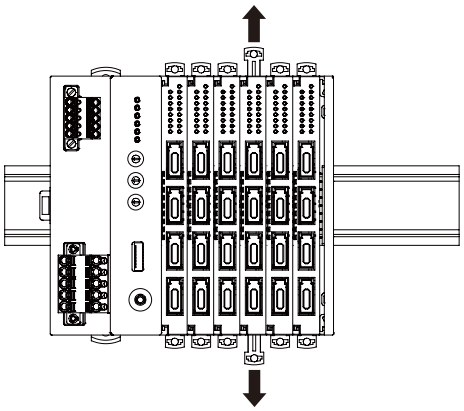


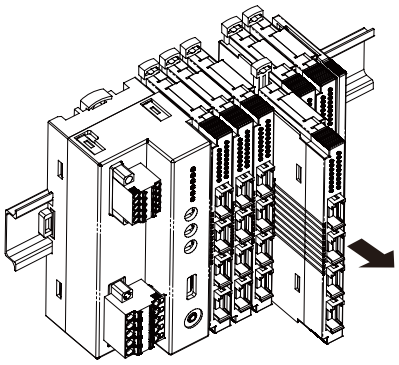
■取外方法
・外したい入出力カードのスライダを外側へずらし、ロックを外した
状態で手前にまっすぐ引抜きます。





・中間のユニットを取外す場合

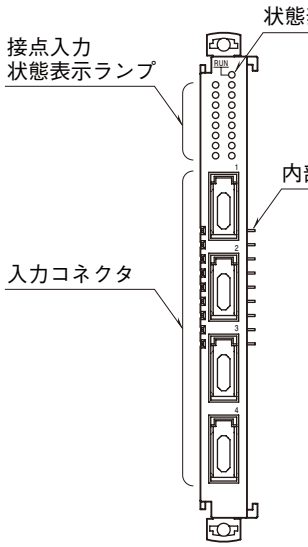




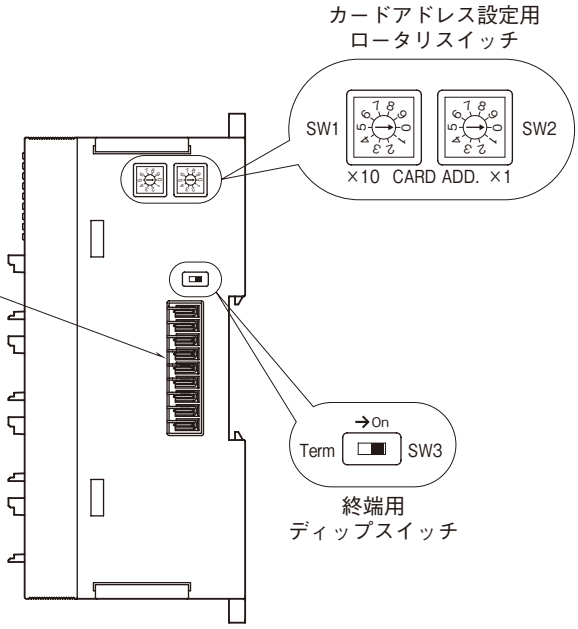
注1、内部バス通信用コネクタは先端がとがっているので、怪我をしな
いように注意して下さい。
注2、入出力カードのみの設置時は、入出力カードが横に動きやすい
状態になります。落下等の恐れがある場合、エンドプレートを
設置するようにして下さい。

各部の名称

■前面図



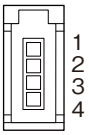
■側面図



■状態表示ランプ

名　称	ランプ動作	機器動作
状態表示ランプ	消灯	スタンバイ中（起動直後）または通信異常
	緑色点灯	正常動作中
	緑色点滅	コンフィギュレーション中
	赤色点灯	ディップスイッチエラー
	赤色点滅（2 秒周期）	パラメータエラー
接点入力状態表示ランプ	消灯	接点 OFF
	赤色点灯	接点 ON

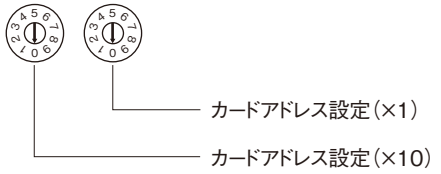
■接点入力端子配列



ピン番号	信号名	機　能
1	+24V	24V DC
2	NC	未使用
3	0V	0V
4	DI	接点入力

■カードアドレス設定

カードアドレスはロータリスイッチにて設定します。
10 の桁を左のロータリスイッチで、1 の桁を右のロータリスイッチで設定します。



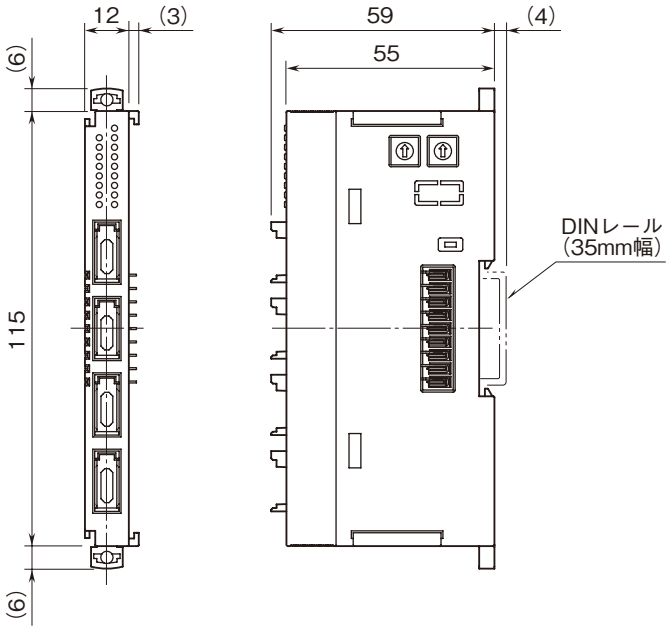
■終端スイッチ

右側のカードの終端スイッチを ON にし、それ以外のカードの終端スイッチは OFF にして下さい。正しい設定がされていない場合、内部通信エラーにより正しく動作しない可能性があります。

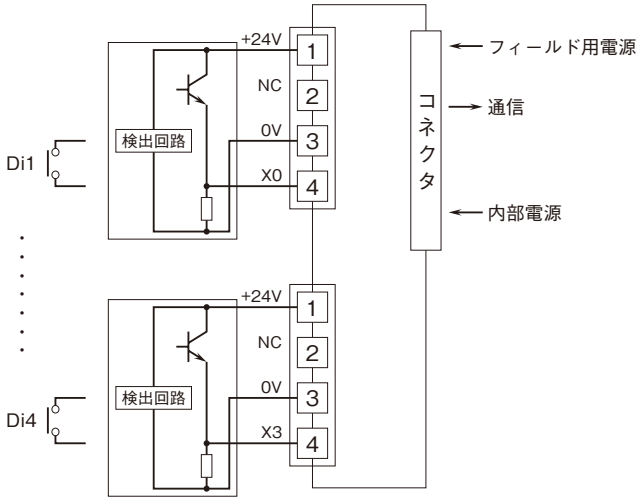
接　続

各端子の接続は下図を参考にして行って下さい。

外形寸法図（単位：mm）



端子接続図



配　線

■ e-CON（接点入力）
基板コネクタ：XN2D-1474-S002（オムロン製）
ケーブルコネクタ：XN2A-1470（オムロン製）＊1

＊1、本器には付属しません。形式の□は適合電線表示になります。詳細は、メーカカタログをご参照下さい。

保　証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後 3 年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。